

とやまいびー振り返り大会

ショートレクチャー 多職種連携について ～現場で求められる人になるために

筑波大学医学医療系 地域医療教育学
筑波大学附属病院 総合診療科

医師 吉本 尚



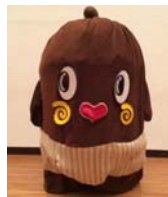
本日のメニュー

- 多職種とは？
- 多職種連携とは？
- 多職種連携に必要な能力って？



たしよくしゅ

- 多職種
- 他職種



多職種連携実践の定義

“複数の領域の専門職および、患者・サービス利用者とその家族が、
平等な関係性のなかで相互に尊重し、
各々の知識と技術と役割をもとに、
自律しつつ、
患者・サービス利用者中心に設定した共通の目標の達成を目指し、協働すること”

英国専門職連携教育推進センター
(The UK Centre for the Advancement of Interprofessional Education: CAIPE)



多職種連携実践の定義

知っていますか？

巻き込んでいますか？
流されていますか？

“複数の領域の専門職および、患者・サービス利用者とその家族が、
平等な関係性のなかで相互に尊重し、
各々の知識と技術と役割をもとに、
自律しつつ、
患者・サービス利用者中心に設定した共通の目標の達成を目指し、協働すること”

尊重していますか？
へりくだっていませんか？

自分を良く知っていますか？
ちゃんと感情的にならずにコントロールできていますか？

自分の職種の目標だけに
固執していませんか？

英国専門職連携教育推進センター
(The UK Centre for the Advancement of Interprofessional Education: CAIPE)



ワーク1: 多職種とは？

「医療・保健・福祉に関連する人達」
どれくらい知っていますか？

隣の人と話してみてください
制限時間2分



医療・保健・福祉に関連する職種

医師
看護師
助産師
保健師
薬剤師
歯科医師
歯科衛生士
歯科技工士
理学療法士
作業療法士
言語聴覚士
視能訓練士
社会福祉士
精神保健福祉士

栄養士・管理栄養士
救急救命士
臨床工学技士
臨床検査技師
診療放射線技師
介護福祉士
義肢装具士
はり師
きゅう師
あん摩マッサージ指圧師
柔道整復師
医療ソーシャルワーカー
臨床心理士
介護支援専門員

28職種

厚生労働省 資格・試験情報 http://www.mhlw.go.jp/routetoudoushou/shikaku_shiken/
(最終アクセス2015.6.25)

- 看護補助者(看護助手)
- 医療事務
- メディカル・セクレタリー
(医師事務作業補助者)
- 手話通訳士
- 通訳(外国語)
- ボランティアスタッフ
- ヘルパー
- 福祉用具専門相談員
- デイサービス職員
- グループホーム職員
- 保健センター職員(権利擁護)
- 地域包括支援センター職員
- 児童相談所職員
- 養護教諭
- 病児保育担当者
- 院内学級担当者
- 医療機関内の掃除担当者
- 医療・福祉材料の業者
- 製薬業者
(医薬情報担当者:MR)
- 医療機器メーカー
- 警察官
- 検察官
- 刑務官
- 弁護士
- 自衛官
- 新聞配達
- 宅配サービス担当者
- 移動商店
- タクシー・介護タクシー
- バス、鉄道、航空、
フェリー・漁業組合

多様な多職種・多業種のサポート



第2回 医療の担い手Project at 梅田スカイビル(大阪)

- 葬儀屋
- 中毒・毒物センター
- 保険会社
- 社会保険・国民保険担当者
- 会社の人事担当
- 作業所スタッフ
- 教師(小学校・中学校・高校)
- 保育士
- 首長(知事、市長、村長など)
- 教育委員会委員
- マスコミ(テレビ・新聞など)
- 家族
- 近所の方、知人
- 町会、自治会の人
- 民生委員
- 組合繋がりの方
- 患者団体繋がりの方
- 自助グループスタッフ
(中毒・依存患者支援団体)
- 宗教家
- 法的後見人

本日のメニュー

- 多職種とは？
- 多職種連携とは？
- 多職種連携に必要な能力って？

ワーク2 自分の職種は？

配布資料「チャレンジ！ペンギン連携」を読んでもください

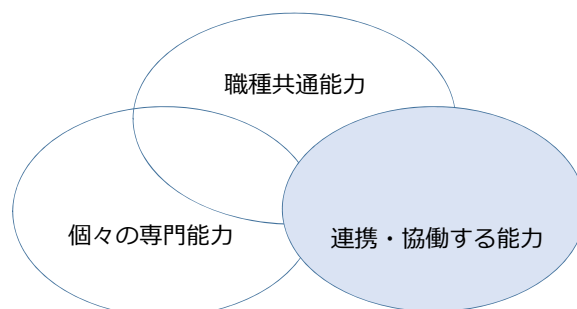
- 自分の職種はどのペンギンだと思いますか？
それはなぜですか？
- 一般的に、多職種連携の中で、自分の職種はどのような役割を期待されていると思いますか？
- 「チャレンジ！ペンギン連携」全体の感想

「チャレンジ！ペンギン連携」

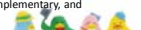
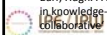
- 1-2コマ目：通りかかって問題を発見
- 3-5コマ目：自分の得意な方法で対応
- 6コマ目：呼ばれる人たち



多職種連携能力とは？



Barr, Hugh. A competency-based model of interprofessional education is commended to remedy weaknesses in knowledge-based and attitude-based models. It distinguishes between common, complementary, and collaborative competences. Journal of Interprofessional Care 12(2):181-187. 1998



多職種連携に求められる能力

- 1.患者・利用者中心性**：患者、サービス利用者、家族、地域中心
- 2.コミュニケーション**：職種間コミュニケーション
- 3.パートナーシップ**：信頼関係を築く
- 4.相互理解と職種活用**：互いを理解し、専門性を活かす
- 5.ファシリテーション**：円滑な相互作用を促進する
- 6. リフレクション**：協働する視点から振り返り、俯瞰する

